

令和6年度 枚方市立山田小学校 学校経営方針

学校目標

【めざす子ども像】

★自らよく考える子★

- 思いやりのある児童
- 最後までやりぬく児童
- 自主的に行動できる児童

【めざす教職員像】

- 学び続ける教職員
- 児童や保護者に信頼される教職員
- チームワークを大切にす教職員

チーム山田小

【めざす学校像】

- 明るく楽しい中に規律のある学校
- 教育環境の豊かな学校
- 家庭・地域と連携協力する学校

学校経営方針

指導力・組織力 連携

- (1)義務教育9年間を見据えた学力向上の取り組みを推進する。
- (2)自尊心と受容し合う気持ちの育成と心の教育の充実を推進する。
- (3)基礎・基本の確実な定着を図るとともに、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向けた授業研究を推進する。
- (4)教職員の指導力向上、学校の組織力向上に努め、チーム学校として教育活動を推進する。
- (5)家庭・地域との連携を深めながら、開かれた学校、信頼される学校づくりを推進する。

重点目標・課題

学びに向かう力を育む授業づくり・豊かな心の教育を推進する

1. 確かな学びと自立の力を育む

(1)学校運営体制について

- ①責任を明確にした校務処理体制の確立
- ②教職員が児童と向き合う時間を確保するためにICT・校務支援システムの活用
- ③学校評価による学校改善
- ④義務教育9年間を見通した学力向上の取組
- ⑤情報管理の徹底

(2)学習指導について

- ①学力向上部主担者を中心とした学力向上の取組の推進
- ②「Hirakata授業スタンダード」に基づいた授業づくり、教材研究
- ③伝え合い表現する力を向上させる授業の研究
校内研修の充実
- ④情報教育の推進
ICT機器の効果的な活用

(3)進路指導について

- ①児童一人一人の考え方、生き方を大切にした進路選択、9年間の教育活動全体を通じた継続的な指導
- ②児童が夢や志を育むキャリア教育

2. 豊かな心を育む教育の充実

(4)道徳教育について

- ①道徳教育推進教師を中心とした指導体制の構築
- ②年間35時間の「道徳科」の指導
- ③「道徳科」の指導方法、評価のあり方の研究

(5)人権教育について

- ①「人権教育基本方針」を踏まえた組織的な指導
- ②人権、人権課題に関して正しい理解を深める

- ③人権教育についての年間指導計画の見直し

(6)健康教育について

- ①全国と大阪府の体力等調査の結果の活用と体力向上の取組
- ②学校保健委員会の開催と活用
- ③「学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」の活用と関係機関との連携

(7)特別活動等について

- ①教科等と関連した総合的な学習の時間の指導
- ②厳粛で清らかな儀式的行事の実施

3. 教職員の資質と指導力の向上

(8)教職員の服務について

- ①服務規律の確立

(9)教職員研修について

- ①ミドルリーダーの育成
- ②「Hirakata授業スタンダード」に基づいた授業改善・校内授業研究の推進
- ③授業力向上研修受講者による伝達研修の実施、教材研究、授業づくりの推進

(10)業務改善について

- ①学校全体の業務の見直しと改善
- ②教職員の働き方の見直しと改善

4. 「ともに学び、ともに育つ」教育の充実

(11)支援教育について

- ①インクルーシブ教育システムの理念をふまえた取組と人権が尊重された教育の推進

- ②合理的配慮の観点からふまえた支援
特別な教育的ニーズのある児童等へのきめ細かな指導の充実

5. 地域とともにある学校づくりの推進

(12)学校・家庭・地域との連携

- ①中学校区において義務教育9年間を見通した「家庭学習の手引き」「家庭への7つのお願い」の配付
家庭教育の重要性の発信
- ②土曜参観・オープンスクールの充実

6. 学びのセーフティーネットの構築

(13)安全について

- ①安全な学校環境の保持。定期的な安全点検の実施
- ②学校安全計画に基づく安全教育、安全確保、防災、防犯訓練の実施
- ③防災計画・危機管理マニュアルの見直し

(14)生徒指導について

- ①問題行動、不登校に対して生徒指導主担者を中心とした生徒指導体制の確立
- ②体罰を許さない指導体制
- ③不登校の未然防止
スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー等の専門家の活用